令和８年10月29日
北九州市政策局
北九州市都市戦略局

報道機関　各位

2043年、まちを担う若者は何を求める？

Z世代21人が「北九州2043」を考える

― 黒崎を実際に歩き、小倉・黒崎の未来を若者目線で提案 ―

北九州市では、市民の皆様とともにつくり育てる「北九州2043」の実現に向け、このまちで働き、暮らす中心世代となる若者の視点から、将来のまちづくりを考えるワークショップを開催します。

当日は、平均年齢24.9歳の「Z世代課パートナーズ」が、黒崎のまちを実際に歩き、その魅力や可能性を体感した上で、小倉・黒崎の将来像について議論します。「こんな場所なら行きたい」「こんなまちなら住み続けたい」といった若者ならではの率直な意見を交わしながら、2043年に向けたまちづくりのアイデアや方向性を探ります。

若者たちがこれからの小倉・黒崎の未来について熱く議論する様子を、ぜひ、ご取材ください。※今回のイベント参加者はZ世代課パートナーズ限定です（一般参加は不可）

記

1　開催概要

(1)日　程　　令和8年11月8日(日)10:00～17:00

(2)会　場　　午前:黒崎地区　(黒崎駅周辺)

午後:小倉地区　(ATOMica北九州(セントシティ7F))

(3)参加者　　Z世代課パートナー　21名(オンライン参加3名含む)

(4)当日の内容(予定)

項番	場所	時間		内　容
1	黒崎	10:00～11:30	90分	黒崎駅集合。実際にまちを歩き、地域で活動をしている人々と触れ合うことで黒崎駅地区を体感 **訪問先:ふれあい通り、商店街(弘美屋など)**
2	移動	11:30～13:30	－	休憩(小倉へ移動)
3	小倉	13:30～14:00	30分	交流会開催趣旨説明、参加者自己紹介
4	〃	14:00～14:10	10分	Z世代課の取組説明
5	〃	14:10～14:30	20分	都市再生課による「北九州2043」の説明
6	〃	14:30～15:30	60分	アイデアワーク(小倉・黒崎の将来像)
7	〃	15:30～15:50	20分	アイデア発表
8	〃	15:50～17:00	70分	交流会(ネットワーキング)

２ ポイント

① 2043 年の主役世代が「北九州 2043」を議論

参加者の平均年齢は 24.9 歳。2043 年には 40 歳前後となる世代が、将来の小倉・黒崎について考えます。

② 午前は「黒崎のリアル」を歩いて体感

黒崎駅周辺を歩き、地域で活動する人とも交流します。

③ 午後は「若者ならどうする？」をアイデアに（ワークショップ）

まち歩きを踏まえ、小倉・黒崎の将来像について Z 世代ならではの視点から、議論します。

【参考】Z世代課パートナーズ概要

◆概要

「Z世代課パートナーズ制度」とは、若者の行動傾向や価値観を市の政策や民間企業の事業に活かし、時代の変化に対応できる持続可能なまちを目指すことを目的に、
令和 6 年 5 月 29 日に創設。

◆委嘱状況

委嘱者 56 名（令和8年10 月 1 日時点）

平均年齢　24.9歳（最年少16歳、最年長29歳）

高校生 3 名、大学（院）生 23 名、社会人 30 名 ／ 市内出身 27 名、市外出身 29 名

◆Z世代課パートナーズの一例



◆これまでの活動実績



常盤橋のあり方検討会 構成員

常盤橋は、江戸時代の長崎街道を連想させる「木の橋」で、今は安全確保と調査のために通行止めとしている。その常盤橋の今後のあり方について、さまざまな視点から、総合的な検討を行うための会議



北九州市地域コミュニティビジョン検討会議　構成員

住民が安心して暮らせる「安らぐまち」の実現に向けて、2040年の社会情勢等を踏まえた新たな地域コミュニティの将来のあるべき姿を定める方針の策定に関して、幅広く意見を伺うための会議



西日本鉄道との連携(西鉄オンラインマガジン N×エヌカケル)

西鉄バス北九州の24時間フリー乗車券を使い、市内在住のZ世代課パートナーがZ世代視点で北九州の魅力を掘り下げる企画

＜問い合わせ先＞

・Z世代課パートナーズ、交流会について

政策局Z世代課　課長:香月　係長:内海　093-582-2925

Z 世代課特設サイト ▸

https://www.city.kitakyushu.lg.jp/page/zsedai/index.html

・「北九州2043」、黒崎まちあるき、ワークショップについて

都市戦略局都市再生課　課長:友松、石井　係長:田中、牛島　093-582-2565

北九州 2043 とは ▸ https://kitakyushu2043.com/